

広島県呉市 主要施策及び行財政改革の取組

令和3年2月



目 次

1. 未来の呉市を見据えた投資 1

2. 市民の命と暮らしの確保 23

3. 「行財政改革」の更なる推進 32

1. 未来の呉市を見据えた投資



目

1. 子育て・教育分野



- 妊娠・出産・子育て支援の充実 3
- 学校教育の充実 4

2. 福祉保健分野

- 健康づくりの推進 5
- 高齢者福祉の推進 5
- 障害者福祉の推進 6
- 生活困窮者の支援 6

3. 市民生活・防災分野



- 市民協働と多文化共生の推進 7
- 安全・安心な生活の確保 7
- 人権尊重と男女共同参画の推進 8
- 防災・減災に向けた体制の強化 8
- 消防・救急機能の強化 9
- 国内外との多様な交流機会の充実 9

4. 文化・スポーツ・生涯学習分野

- 文化の振興 10
- スポーツの振興 10
- 生涯学習の推進 11

次

5. 産業分野



- 地域産業の発展・チャレンジ環境の整備 12
- 企業誘致・雇用環境の整備 13
- 観光の振興 14
- 農水産業の振興 15

6. 都市基盤分野

- 安心して住み続けられるまちづくりの推進 16
- 移動しやすい交通環境の形成 17
- 道路の整備 18
- 河川、砂防・急傾斜、高潮対策の推進 19
- 公園・にぎわい空間の創出 19
- 港湾機能の充実・魅力向上 20
- 上下水道の整備 20

7. 環境分野



- 環境の保全 21
- 循環型社会の形成 21

8. 行政経営分野

- デジタル化の推進 22
- 都市間交流・連携の推進 22
- 行財政改革の推進，職員・組織の活性化
(別紙「3. 行財政改革の更なる推進」を参照)

妊娠・出産・子育て支援の充実

令和3年度予算額 733,524千円

◆〈拡充〉子育て支援手続きWeb申請化 2,860千円

子育てに関する手続きの市民の利便性向上を図るため、スマートフォン等を通して案内する「子育て手続きナビ」を令和2年8月から運用開始している。令和3年度については、オンラインで子育て支援手続きが可能になるサービスを導入

◆《新規》くれ子育てねっとのリニューアル 13,000千円

安心して子育てできる環境づくりを推進するため、行政や民間等の子育てに役立つ情報などを広く掲載するWebサイト「くれ子育てねっと」を、スマートフォン対応とする。また、子育て中のパパ・ママが子育てに役立つ情報等を画像・動画等で投稿できる仕組みを入れるなど、子育て情報総合サイトとしてリニューアル

◆〈拡充〉放課後児童会の実施 484,199千円

保護者が就労等で昼間に不在となる家庭を対象に、小学生の放課後の居場所を提供するため、放課後児童会の充実を図っており、少子化が進む中であっても女性の社会進出が進むなど、利用ニーズは堅調なことから、新たに民間の児童会を新設（3→4カ所）

◆〈拡充〉不妊治療・不育症治療費の充実 80,800千円

（新規）不育症（2回以上の流産等を繰り返す）夫婦を対象に、不育症の検査・治療費の助成を開始
助成金額：夫婦1組につき、上限額：30万円/年

（拡充）不妊治療費の助成については、要件緩和や助成額の上限引き上げなど拡充

拡充内容：所得制限の撤廃、助成額：2回目以降15万円→30万円、助成回数：生涯通算6回→1子ごと6回

◆〈拡充〉妊婦・乳幼児の健康診査の実施 152,665千円

妊婦・乳幼児を対象として健康診査を実施するほか、幼児健診時に早期に視覚の異常を発見するため、3歳児健診で使用する精度の高い眼科検査機器を導入



学校教育の充実

令和3年度予算額 2,294,753千円

◆【継続】学校施設の耐震化 1,400,259千円

学校施設は、児童生徒が1日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、災害時には地域住民の避難場所となることから、その安全性を確保することは極めて重要であり、安全な教育環境の確保のため耐震化を推進

- ・横路小学校 令和3年度：627,700千円（校舎解体，建設着手），総事業費：14.4億円（令和4年度完成予定）
- ・和庄中学校 令和3年度：464,628千円（校舎解体，建設着手），総事業費：10.6億円（令和4年度完成予定）
- ・安浦中学校 令和3年度：307,931千円（体育館建設，解体），総事業費：5.5億円（令和4年度完成予定）

◆【継続】天応中学校の移転整備 492,450千円

天応中学校と天応小学校を令和5年4月に義務教育学校（小中一貫教育校）として開校するため、天応小学校敷地内に整備
令和3年度：体育館，特別教室の建設等，総事業費：15.3億円（令和5年度完成予定）

◆《新規》学校施設の環境整備 29,000千円

快適な教育環境の確保及び避難所としての機能向上のため、小中学校の校舎等のトイレの洋式化（一部和式も有）を行うこととし、令和3年度は小中学校の体育館トイレの洋式化を実施。
小学校体育館：体育館洋式化率43%→70%，中学校体育館：体育館洋式化率57%→72%

◆《新規》ICTを活用した教育の推進 125,681千円

ICTを活用した教育を推進するために必要な通信環境やタブレット端末を適正に管理していくとともに、教職員のICT活用指導力及び児童生徒の情報活用能力の向上を図るため、授業や研修，機器管理をサポートするICT支援員6名を小中学校に派遣

◆〈拡充〉中学校給食の充実 51,000千円

平成27年度から選択制のデリバリー方式を基本として実施しているが、喫食率低下等の課題があるため今後の中学校給食の在り方を検討

◆〈拡充〉特別支援教育の充実 195,782千円

障害のある児童・生徒にきめ細やかな指導を実施
指導員（52名），指導補助員の増員（55名→58名）

◆《新規》部活動指導員の派遣 581千円

中学校の部活動指導について、地域で専門性を持っている人を指導員として派遣（1名）



（仮称）天応義務教育学校（イメージ図）

健康づくりの推進

令和3年度予算額 51,508千円

◆〈拡充〉高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 33,417千円

高齢者の心身の多様な課題に対応したきめ細かな支援を行うため、レセプトデータ等を基に健康課題を分析し、個別訪問等による重症化予防や、通いの場（サロン等）での健康相談等を実施する圏域を拡大（1圏域→8圏域（全域））

◆〔継続〕データヘルスによる重症化予防の推進 18,091千円

国民健康保険加入者に対して、レセプトデータ等の分析により、かかりつけ医等と連携した生活習慣病の発症・重症化予防を実施



高齢者福祉の推進

令和3年度予算額 120,370千円

◆《新規》地域福祉計画の策定 3,000千円

「地域共生社会」の実現に向け、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項等を定める保健福祉分野の総合計画を策定

◆〈拡充〉認知症対策の推進 30,262千円

令和3年度からチームオレンジコーディネーター（1名）を高齢者支援課に配置し、認知症の人やその家族ができるだけ住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができるよう、本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組み（チームオレンジ）を整備

◆〈拡充〉在宅医療・介護連携の推進 2,009千円

自分が望む医療や介護について前もって考えるため、人生の彩（いろどり）ノートの印刷冊数を増加するとともに、多職種が参画する在宅医療・介護連携推進会議を新たに設置

◆〔継続〕介護保険事業の円滑な実施 32,093千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、継続したサービスが困難となる事業所の支援や保険給付等費用の分析、専門職への研修、利用者への相談事業を通じて保険給付の公平性を確保

◆〔継続〕地域で取組む介護予防の充実 53,006千円

高齢者の閉じこもりを防ぎ、地域で役割を持っていきいきと過ごすことができるよう、住民主体の通いの場（サロン等）を充実



2. 福祉保健分野
～保健事業と介護予防の一体的な実施～

障害者福祉の推進

令和3年度予算額 4,243,131千円

◆ 〈拡充〉 障害者医療費助成の充実 1,095,052千円

重度心身障害者等への医療費助成に加え，令和3年度から新たに精神障害者に対する医療費助成（通院のみ）を開始

拡充対象：精神手帳1級所持者

◆ 〈拡充〉 障害への理解促進と権利擁護の推進 2,259千円

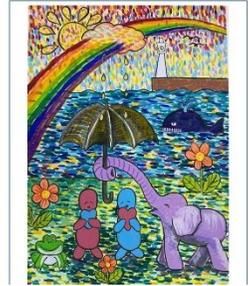
障害者への合理的配慮の提供に関する講演会の実施やPRパンフレットを作成

◆ 〈拡充〉 障害福祉サービス等の円滑な提供 3,145,820千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により，継続したサービスが困難となる事業所の支援，障害者や家族等のニーズに対応した障害福祉サービスや地域生活支援等の円滑な提供

第5次呉市障害者基本計画
第6期呉市障害福祉計画
第2期呉市障害児福祉計画

困難を抱える人々への支援を推進し、誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指す。



2. 福祉保健分野
～保健事業と介護予防の一体的な実施～

生活困窮者の支援

令和3年度予算額 46,046千円

◆ 《新規》 家計改善支援事業 6,750千円

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ，専門的見地から家計状況を評価・分析し「見える化」を図り，家計改善意欲を引き出すことで世帯の家計の自立や債務の解消など，家計改善に向けた支援を行う家計改善支援員（1名）を市役所2階「福祉の窓口」に配置

◆ 〈拡充〉 生活困窮者自立相談支援事業 32,088千円

生活に不安を抱え困窮している方からの相談に応じ，相談支援員（社会福祉士等）が，課題解決や自立に向けた様々な支援を実施

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による相談者の増加に対応するため，市役所2階「福祉の窓口」に相談支援員を増員（3名→4名）

◆ [継続] 被保護者健康管理支援事業 7,208千円

多くの被保護者が健康上の課題を抱えていると考えられており，医療と生活の両面からの健康管理への支援が必要であるため，保健師等がレセプトデータ等の分析に基づく生活習慣病の発症予防や重症化予防を実施



市民協働と多文化共生の推進

令和3年度予算額 103,519千円

◆〈拡充〉ゆめづくり地域交付金 61,500千円

ゆめづくり地域協働プログラムによるまちづくりを推進するため、地域のまちづくりに資する取組支援を継続するとともに、合併町地域まちづくり振興事業補助金の段階的な廃止に伴い、旧合併町特別枠を拡充（2→8地域）
（特別枠：1年目200万円，2年目150万円，3年目100万円）

◆〔継続〕地域おこし協力隊員の受入 30,019千円

倉橋，豊浜，豊，蒲刈，下蒲刈，安浦，音戸（各地区1名）において、地域活動に従事しながら、使われなくなった古い山道の整備や、軽トラックを利用した農産物の朝市の開催など、様々な地域おこしの支援（活動期間：概ね1年以上3年以下）

◆〔継続〕子育て世帯を対象とした安芸灘大橋利用助成 7,000千円

安芸灘地域に居住する子育て世帯（18歳以下の子どもがいる家庭）を対象に安芸灘大橋有料道路回数通行券綴1冊につき1万円を助成
（上限：子ども1人目：3冊/年，2人目以降：1冊/年）

◆〔継続〕外国人総合相談窓口の運営 5,000千円

外国人住民の多い東部地区（広市民センター）に相談窓口を開設



安全・安心な生活の確保

令和3年度予算額 16,860千円

◆《新規》迷惑電話防止機能付き電話の購入助成 500千円

深刻な社会問題となっている特殊詐欺・悪質な勧誘電話等の詐欺被害を防止するため、65歳以上のみの世帯を対象に迷惑電話防止機能が付いた固定電話機の購入費用の一部を助成
補助対象：着信時に「通話が録音されます」等の警告メッセージが流れ、自動的に通話内容を録音する機能が内蔵されたもの
補助率等：購入費の1/2（1万円が上限），1世帯につき1台まで

◆〔継続〕消費者相談体制の充実 16,360千円

呉市高齢者等見守りネットワークと連携し、消費者被害の発生・拡大の防止を図るため、消費生活センターの相談体制の強化・セミナー等の啓発活動を実施



人権尊重と男女共同参画の推進

令和3年度予算額 103,367千円

◆〈拡充〉男女共同参画社会の実現 4,915千円

第4次くれ男女共同参画基本計画策定（令和4年度予定）に係る市民アンケート調査を実施するほか、男女共同参画週間事業、くれ男女共同参画セミナーの開催等

◆〔継続〕人権尊重のまちづくりの推進 98,452千円

人権研修や講演会、児童・生徒の「人権啓発ポスター・絵画展」の開催、隣保館等での相談事業、啓発広報活動の実施



防災・減災に向けた体制の強化

令和3年度予算額 182,280千円

◆《新規》防災行政無線の機器更新 105,300千円

無線設備規則の改正に伴い令和4年度中に使用できなくなる川尻地区の防災行政無線の機器を更新
令和3年度：設計・改修工事、総事業費：2.6億円

◆《新規》Web版ハザードマップの構築 3,300千円

土砂災害・津波・洪水等のハザードマップについて、最新の情報をスマートフォンやパソコンで閲覧できるようWeb版を作成

◆〔継続〕避難情報等の一斉電話伝達サービスの提供 3,690千円

携帯電話を持っていない世帯等を対象に避難情報（避難勧告等の発令）等を固定電話へ伝達するサービスの提供

◆〈拡充〉防災図上訓練の充実 1,690千円

災害時に予想される事案・状況を想定した図上シミュレーション方式の訓練を専門機関の支援を受けて実施

◆〈拡充〉避難所の予防保全・環境改善事業 68,300千円

○市民センター分 ・非常用電源改修：吉浦，昭和，仁方，天応，音戸，川尻
○まちづくりセンター分 ・外壁改修：昭和，空調改修（設計）：二川，川尻 等



消防・救急機能の強化

令和3年度予算額 317,492千円

◆《新規》大規模災害対応訓練施設の整備 8,400千円

常備消防の能力向上のほか、自助・共助を促進し、地域防災力の底上げを図るため、消防団や自治会などが教育訓練施設として活用することができる、土砂災害・震災対応訓練施設を南訓練場（宮原13丁目）に整備

◆《新規》機能別消防団員制度の導入 1,080千円

消防職員・消防団員のOBを「機能別団員」として位置づけ、大規模災害時等に活動できるよう制度の導入

◆〈拡充〉消防団員の装備の改善 7,512千円

活動服、防寒服及び編上靴に加え、安全装備品として先芯入り長靴を段階的に全消防団員に配備

◆〔継続〕消防車両・消防団車両の更新 300,500千円

救助工作車（1台）、救急自動車（2台）、多目的車（1台）、小型動力ポンプ付積載車（7台）



国内外との多様な交流機会の充実

令和3年度予算額 24,773千円

◆《新規》災害時における情報発信の態勢強化 3,521千円

災害時に本庁舎の環境に左右されずにホームページの情報更新を可能とするため、サーバのクラウド化を実施

◆〔継続〕復興応援呉ご当地キャラ祭の開催 3,000千円

災害から復興に向かって進んでいる「元気な呉」をPRするため、全国のご当地キャラが集うキャラ祭を開催

◆〔継続〕キャラクター呉氏の活用推進 13,650千円

イベントへの出演による呉のPR、商用利用の促進等

◆〔継続〕呉ファンクラブの開催 2,406千円

交流会（東京）の開催やSNSの活用による情報発信等

◆〔継続〕交換学生及び姉妹都市交流の実施 2,196千円

呉市と姉妹都市であるブレマトン市、昌原市及び基隆市との交流



第2回復興キャラ祭
令和2年10月10日、10月11日
呉信用金庫ホール

文化の振興

令和3年度予算額 57,255千円

◆ 《新規》文化財保存活用地域計画の策定 4,924千円

地域の多様な文化財の掘り起しを行い、新たに見いだされた文化財の保護につなげるとともに、民間団体や地域住民等の地域全体で文化財の保存・活用・継承の推進を図るため、文化財保存活用地域計画策定に着手（令和6年度完成予定）

◆ 〈拡充〉御手洗伝統的建造物群保存地区の魅力向上 44,146千円

- ・ 広島県史跡「若胡子屋跡」修復工事の実施設計のほか、全国伝統的建造物群保存地区協議会総会開催への準備（令和4年度開催予定）
- ・ 御手洗伝統的建造物群保存地区内の民家等（6件）への助成（補助上限額：8,000千円/件、補助率：4/5）

◆ 〈拡充〉鎮守府の日本遺産魅力発信事業 5,932千円

亀ヶ首発射場跡の資料集作成（拡充）や日本遺産WEEKの開催等

◆ [継続] 北前船の日本遺産魅力発信事業 2,253千円

文化イベント（日本博等）の開催、ガイド養成講座の実施等



御手洗伝統的建造物群保存地区

スポーツの振興

令和3年度予算額 11,100千円

◆ 《新規》呉・瀬戸内スポーツブランディング推進事業 10,000千円

安芸灘地域を中心に開催されているスポーツイベント（サイクリングやウォータースポーツ等）の統一したロゴマークやキャッチコピーの制作のほか、新たなスポーツイベントの開催などを通じて、呉市ならではの地域資源を活かしたスポーツのブランド化を実施

◆ [継続] トップアスリート・指導者育成事業 1,100千円

日本体育大学と連携したアスリート・指導者の育成



生涯学習の推進

令和3年度予算額 130,587千円

- ◆ **〈拡充〉中央図書館の環境整備 76,000千円**
中央図書館利用者の利便性向上のため，エレベーターの改修のほか，各階のトイレ洋式化，多目的トイレの改修を実施
- ◆ **〔継続〕電子図書館サービスの提供 3,069千円**
自宅のパソコンやスマートフォンを用いて，紙媒体の書籍と同様に電子書籍の貸出等が利用できる電子図書館サービスの運営
- ◆ **〔継続〕生涯学習センター等での講座開設 51,518千円**
生涯学習センターやまちづくりセンターにおいて市民の学習ニーズに合わせた講座の開催



地域産業の発展・チャレンジ環境の整備

令和3年度予算額 3,418,675千円

◆ 〈拡充〉新事業・新製品開発，後継者育成等支援事業 97,350千円

令和2年度から，くれ産業振興センターに配置した2名のアドバイザーを中心とした次世代型ビジネスモデル支援サービス「Bit's 呉」による，飲食業や小売業等を含めた全ての業種への新事業・新製品開発，後継者育成に関する相談や，支援プログラムの策定による経営課題の解決を実施

◆ [継続] リノベーションまちづくり事業 13,606千円

空き店舗や空きビルを新たなまちづくりの核として再生・活用する民間主導のプロジェクトを推進するため，リノベーションスクールの開催や対象物件の発掘を実施

◆ [継続] 起業家支援プロジェクト 4,604千円

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した創業支援の実施

◆ [継続] 女性の創業支援事業 500千円

女性の創業を支援するために，セミナーや創業カフェを開催

◆ 〈拡充〉中小企業・小規模企業の振興 2,615千円

中小企業・小規模企業振興基本条例に基いた，中小企業・小規模企業振興会議の開催や，市内企業動向アンケート調査の実施（3,000社予定）

◆ [継続] 中小企業者への資金繰りを支援 3,300,000千円

市内の中小企業等が必要とする事業資金の供給を円滑にするため，金融機関が市内中小企業へ事業資金を低金利で融資を行えるよう，金融機関に融資資金の一部を預託



企業誘致・雇用環境の整備

令和3年度予算額 686,601千円

◆《新規》中小企業等事業再構築促進事業の追加支援 150,000千円

新たな事業へのチャレンジを支援するため、国の「中小企業等事業再構築促進事業」の採択を受ける市内の中小企業・小規模企業者に対し、上乗せ補助を実施

※日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区と取引がある事業者には、取引額等の影響度に応じて段階的な上乗せ補助あり
補助率等：①通常 枠：事業者負担の1/10, 上限300万円

②日鉄加算：日鉄との影響度に応じて段階的な上乗せ加算

取引割合：10～30%（上限100万円），31%～50%（上限200万円），51%～（上限300万円）

◆《新規》日鉄関係雇用マッチング事業 1,000千円

日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の鉄源工程の休止に伴い転職等を余儀なくされる同社及び関連企業の従業員等を対象として、転職先検討情報等の提供を目的とした市内企業と転職希望者のマッチングを実施

◆《新規》脱炭素社会の実現を推進 10,000千円

脱炭素社会の実現に向け、呉市の地理的要因、産業構造を踏まえた次世代エネルギーの利活用・普及促進等の基礎調査を行い、呉市が経済と環境の好循環を生み出すために取り組むべき方向性について研究

◆《新規》「せとうちくれワーケーション」誘致 4,573千円

新しい生活様式としてワーケーションを実施する企業が増加しているため、令和3年度からトライアル事業として、都市部の企業に向けたワーケーション誘致活動や、地域住民と企業とのマッチングを行うことにより、関係人口の創出、サテライトオフィスの進出の可能性を検討

◆【継続】呉市企業立地条例に基づく助成 521,028千円

企業等が工場等を新設・増設した場合、呉市企業立地条例に基づき設備の取得費等の一部を助成



観光の振興

令和3年度予算額 65,618千円

◆〈拡充〉新たな観光推進体制の構築 13,677千円

市民・事業者・市役所等，全ての市民の指針となる観光振興計画を策定，観光関連事業者等への観光意識醸成を図る講演会や，新たな観光推進体制の構築に向けた検討会の開催

◆〈拡充〉インバウンドの推進 7,550千円

とびしま海道サイクリングロード多言語案内板整備，台湾旅行会社セールス等

◆〔継続〕せとうち広島デスティネーションキャンペーン 3,000千円

せとうち広島デスティネーションキャンペーン（JR・自治体・地元事業者が共同で実施する大型観光キャンペーン）による個人旅行者等への誘客促進

◆〔継続〕大和ミュージアムの魅力向上 24,185千円

大和ミュージアムの開館後初となる大規模リニューアルの基本計画策定のほか，他都市博物館との連携展示，博物館公開講座等を実施

◆〔継続〕観光客を対象とした安芸灘大橋利用助成 17,206千円

安芸灘地域へ観光客を呼び込むため，安芸灘大橋を現金で通行し，指定施設（72施設）で1,000円以上買い物した場合に，帰りの安芸灘大橋有料道路回数通行券を交付等



大和ミュージアム



歴史の見える丘公園

農水産業の振興

令和3年度予算額 134,358千円

◆ 《新規》 農業参入企業等支援事業 20,200千円

呉市内への農業参入を促進するため、現在の個人を対象とした支援制度に加え、新たに農業参入する呉市内外の企業に対し、生産施設及び機械の整備に要する経費の一部を助成
補助率等：1/2, 上限額1,000万円

◆ 《新規》 農泊フォローアップ事業 6,000千円

農泊の事業化に取り組んでいる地域団体が、今までの成果をもとに新規顧客やリピーターを獲得し、自走できるようフォローアップすることを目的として、活動費の一部を助成
補助率等：3/4, 上限額200万円

◆ 《新規》 中山間地農業ルネッサンス推進事業 664千円

中山間地農業の活性化のために、広島県が策定する地域別農業振興計画に基づき実施する地域の特色を生かした多様な取組に対して、必要な経費を助成
令和3年度：倉橋地区の農業の担い手が行う収益力向上に向けた取組や販売促進活動を支援

◆ 《新規》 ジビエ利活用促進事業 500千円

呉市のジビエを今後普及させるため、市民意識の醸成を図る講演会等の開催や、市内のジビエに対するニーズ調査を実施

◆ 〈拡充〉 有害鳥獣対策の推進 58,910千円

有害鳥獣捕獲報償金の交付、狩猟免許新規取得に要する講習会受講料（拡充）・受験手数料の助成等

◆ 〈拡充〉 水産資源の増大対策 15,084千円

稚魚の放流（オニオコゼ、ヒラメなど）や、キジハタ種苗生産技術開発研究（拡充）への支援

◆ [継続] 安浦町市原地区 ほ場整備 33,000千円

農地の集積・集約化の支援等を図るため、安浦町市原地区の農地の災害復旧に併せて、農地の区画整理、排水、農作業道の基盤整備を実施



安心して住み続けられるまちづくりの推進

令和3年度予算額 89,236千円

◆【継続】呉駅周辺地域総合開発の推進 10,000千円

国と連携して実施する，そごう呉店跡地・駅前広場の再整備を中心とした第1期開発の開発事業者を選定するプロポーザルに係る支援業務

◆〈拡充〉移住・定住支援の充実 24,800千円

新婚・子育て世帯及び移住希望者への中古住宅の購入費の一部を助成するほか，東京圏から移住しようとする人が，地域企業へ就業した上で転居に至った場合に，広島県と連携し新たに支援金を支給
(拡充) 移住就業支援事業

対象：東京23区の在住者又は通勤者（5年以上）が，移住支援金の対象として掲載した地域企業に新規就業し，転居した場合
支援金：2人世帯以上 上限100万円，単身 上限60万円（市の負担1/4）

◆《新規》市営住宅の耐震化 8,000千円

地震による建物の崩壊等の被害から入居者の生命と財産を守るため，令和3年度は皆実アパート（皆実保育所含む）の耐震化を実施
令和3年度：耐震設計，総事業費（皆実アパート）72百万円（令和4年度完成予定）

◆《新規》都市計画マスタープランの改定 594千円

呉市を取り巻く環境の変化への対応や，コンパクトシティの核となる呉駅周辺地域総合開発事業など，今後のまちづくりの方針について新たに盛り込むため，都市計画マスタープランを改定（令和4年度完成予定）

◆【継続】緊急輸送道路等沿道建築物の耐震改修 45,842千円

災害発生後の緊急輸送を確実にするため，指定道路の沿道で倒壊の恐れのある建築物の耐震改修に要する費用の一部を助成

対象：3棟
補助率：73.3%



第1期開発の整備イメージ

移動しやすい交通環境の形成

令和3年度予算額 1,363,120千円

- ◆ **《新規》 呉市移動円滑化基本構想の改定 8,300千円**
バリアフリー法に基づく国の基本方針の改正を受け，JR吉浦駅を含む交通施設等のバリアフリー化を推進するため，呉市移動円滑化基本構想の改定を実施
- ◆ **《新規》 JR安芸川尻駅バリアフリー化の基本計画策定 12,100千円**
合併建設計画に位置づけられたJR安芸川尻駅のバリアフリー化（エレベーターの設置等）を実施するための基本計画の策定
- ◆ **《新規》 呉中央棧橋ターミナルのバリアフリー機能の整備 14,000千円**
広島～呉～松山フェリー航路におけるバリアフリータラップ整備に係る実施設計を実施
- ◆ **〈拡充〉 次世代モビリティの導入に向けた取組の推進 50,000千円**
自動運転の実装に向けた道路環境の整備を行い，民間事業者等による交通社会実験の誘致の推進
- ◆ **《新規》 乗り継ぎ拠点の整備（広市民センターバス停） 3,600千円**
バス利用者の利便性を向上するため，乗り継ぎ拠点である広市民センターバス停に，新たに上屋とベンチを整備
- ◆ **〔継続〕 新たな運行形態の検討 4,000千円**
持続可能な交通体系の実現を図るため，生活バス路線の調査・再編の検討を実施
- ◆ **〔継続〕 広電へのバス運行支援 470,000千円**
広島電鉄株式会社が運行している市内9路線に係る運行経費に対する助成
- ◆ **〔継続〕 生活バス路線の維持 418,300千円**
公共交通を維持するため，バスの運行に係る経費の一部負担や，地域の実情に合わせたワンボックス車両（6台）の導入及び老朽化したバス車両（1台）の更新
- ◆ **〔継続〕 いきいきパスの交付 382,820千円**
高齢者（70歳以上）及び障害者等の外出を支援するため，正規運賃と優待運賃（高齢者：100円/回，障害者等：無料）との差額を負担



次世代モビリティの導入イメージ

道路の整備

令和3年度予算額 822,729千円

◆ 《新規》市道 森要垣内線改良事業 50,000千円

川尻地区の市道 森要垣内線の安全性の向上・溢水対策のために、河川へ張り出している道路の改良及び昭和橋の架替を実施
令和3年度：実施設計, 用地測量 総事業費：4.0億円

◆ 《新規》道路舗装の長寿命化対策 49,100千円

呉市が管理する市道の内, 良好な生活環境の保全のために重点的に管理する路線を抽出し, 計画的な予防保全を行うことで, トータルコストを抑える整備の実施
令和3年度：9路線の舗装整備

◆ 〈拡充〉仁方隧道改修事業 387,000千円

ひび割れ, コンクリートの剥落などの危険性が確認された仁方隧道の国直轄による修繕代行事業の実施と, 国工事に併せたトンネル内照明のLED化の実施
令和3年度：トンネル補修工事（国直轄事業）, 照明設計・工事, 総事業費：9.1億円（うちの負担額：4.2億円）

◆ 〈拡充〉天応宮町地区内道路・水路整備 58,629千円

平成30年7月豪雨災害により多くの被災家屋が解体・撤去された天応宮町地区の狭あい道路の拡幅にかかる用地取得と浸水被害の原因となった排水路の改修を実施
令和3年度：用地取得, 水路改修工事 総事業費：1.8億円

◆ 〈拡充〉橋りょうの老朽化・耐震化対策 270,000千円

市内にある橋りょうの老朽化対策を行うほか, 緊急輸送道路等の橋りょうについては耐震化を実施
令和3年度：老朽化・耐震化対策の設計, 工事

◆ [継続] 中央二河町線整備事業 8,000千円

クエアライン（広島呉道路）の4車線化による呉インターチェンジへのアクセス道路（中央二河町線）の整備
令和3年度：用地測量 総事業費：5.1億円



河川, 砂防・急傾斜, 高潮対策の推進

令和3年度予算額 572,400千円

◆〈拡充〉河川災害の事前防災・再度災害防止対策 166,000千円

平成30年7月豪雨災害や政府の国土強靱化対策を踏まえ, 河川災害の事前防災・再度災害防止を図るため, 河川の改良・浚渫を実施

令和3年度: 河川改良工事(1カ所), 河川浚渫工事(13カ所)

◆〔継続〕急傾斜地の崩壊対策 400,400千円

平成30年7月豪雨災害を踏まえた国土強靱化対策として, 急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止するため, 急傾斜地崩壊対策を実施

令和3年度: 測量設計(4カ所), 工事(6カ所), 県直轄事業(5カ所)

◆《新規》海岸保全施設整備計画の策定 6,000千円

津波や高潮等に対する海岸防災の強化を図るため, 海岸保全施設整備計画を策定

**公園・にぎわい空間の創出**

令和3年度予算額 96,000千円

◆〔継続〕中央公園防災整備事業 65,000千円

災害発生時に避難者の生命を守る広域避難場所として機能を向上させるとともに, 本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点として災害対応時の活動スペースを確保する等の防災機能の強化を目的とした再整備を実施

令和3年度: ふれあい広場改修工事 総事業: 5.1億円

◆《新規》呉ポートピアパークの土地利用検討 6,000千円

令和2年度に実施した呉ポートピアパークの活用方針に関するサウンディング調査の結果に基づき, 道の駅をはじめとした有効活用について検討を実施

◆〔継続〕公園遊具の改善事業 25,000千円

安全・安心な公園遊具の保全を図るため, 老朽化した遊具の更新や危険な遊具の改修を実施

令和3年度: 改修工事(7公園)等



中央公園整備イメージ

港湾機能の充実・魅力向上

令和3年度予算額 46,996千円

◆〈拡充〉放置艇対策の推進 18,500千円

災害発生時の放置艇による2次被害を防止するため、放置艇が存在する地域への看板設置や、新たに阿賀マリノポリス等を活用したプレジャーボートの係留可能場所を整備

◆〔継続〕貨物定期航路の誘致 5,440千円

貨物定期航路（RORO船）の誘致を行うためのポートセールスを実施

◆〔継続〕クルーズ船受入体制の強化 23,056千円

クルーズ船誘致や受入体制に必要なフェンスを川原石西ふ頭ゲートに整備



ばしふいっくびいなす

上下水道の整備

令和3年度予算額 2,692,131千円

◆〔継続〕水道・配水管更新 1,264,581千円

管路更新計画に基づき、老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新（L=13,408m）

◆〔継続〕浸水対策（雨水整備）の推進 103,600千円

JR広駅を中心とした広東地区における浸水被害の発生頻度や被害の軽減を図るため、雨水の浸水対策を実施

令和3年度：広雨水1号幹線（免田川）整備等

◆〔継続〕下水処理場・ポンプ場の改築更新 1,323,950千円

ストックマネジメント計画に基づき、設備の計画的な改築更新を実施

令和3年度：新宮浄化センター・天応浄化センター・広浄化センターの設備更新、二河川第2ポンプ場整備等



新宮浄化センター

（注）上下水道局のその他予算については、「別紙「令和3年度当初予算のポイント（水道事業会計・工業用水道会計・下水道事業会計）」を参照

環境の保全

令和3年度予算額 49,000千円

◆ 《新規》脱炭素社会の実現を推進 10,000千円（再掲）

脱炭素社会の実現に向け、呉市の地理的要因、産業構造を踏まえた次世代エネルギーの活用・普及促進等の基礎調査を行い、呉市が経済と環境の好循環を生み出すために取り組むべき方向性について研究

◆ [継続] 合葬式墓地の整備 39,000千円

老朽化が著しい市営墓地は維持管理が困難になっており、社会環境などの変化により納骨堂や承継を前提としない墓地施設への需要が高まっていることを受けて、市営墓地の縮小を図り、代替施設として合葬式墓地を整備
令和3年度：実施設計、建設工事、総事業費：42百万円（令和3年度完成予定）



合葬式墓地整備イメージ

循環型社会の形成

令和3年度予算額 13,300千円

◆ 《新規》呉市一般廃棄物処理基本計画策定 13,300千円

平成19年3月策定の呉市一般廃棄物処理基本計画（15年間）が令和3年度で期間を終えるため、循環型社会の実現に向けて環境負荷の低減、安定的な廃棄物処理体制の確保等に関する施策を総合的かつ計画的に継続・推進するため次期計画を策定

◆ [継続] し尿処理施設の適正配置

老朽化してきた、し尿処理施設等（6箇所）の段階的統合や、将来的にわたり安定的・効率的にし尿を処理するため、し尿等前処理施設（広多賀谷 東部処理場内）を整備
令和3年度：設計施工一括工事の契約（債務負担 26.1億円）
総事業費26.8億円（令和5年度完成予定）



クリーンセンターくれ

デジタル化の推進

令和3年度予算額 52,366千円

◆ 《新規》スマートシティの推進（データプラットフォーム構築調査等）10,000千円

地域課題を解決し、市民の生活の質をより高めるために、AIやIoTなどの先端技術によりビッグデータを活用し、市内全域でのスマートシティを推進。推進に当たって、庁内に推進体制を構築し、推進基盤となるデータプラットフォーム構築に向けた基礎調査を実施

◆ 《新規》ICT活用教室の開催 3,000千円

市民にICTの利便性をわかりやすく解説し、ICT活用に対する意識醸成を図るため、教室や講演会等を開催

◆ 《新規》窓口業務におけるタブレット導入 4,173千円

来庁者の利便性向上と業務の効率化を図るため、庁内無線化に合わせ、本庁舎及び各市民センター窓口にてタブレット端末50台を導入

◆ 《新規》電子決裁の導入 20,667千円

庁内業務を効率的・効果的に進めるため、書面・押印等を不要とする電子決裁を導入

◆ 《新規》庁内業務改善のためのデジタルツールの導入 1,701千円

簡易な操作で業務に合わせたアプリを構築できるクラウドサービスを活用し、各種業務のデジタル化による全庁的な業務改善を推進

◆ 《新規》災害時における業務継続性の向上 12,825千円

局地激甚災害等における潜在リスクに対応するため、バックアップデータの遠隔地保管を実施



都市間交流・連携の推進

令和3年度予算額 199,739千円

◆ [継続] 広島広域都市圏協議会連携事業 10,507千円

救急医療運営対策、水産業振興支援、雇用安定対策等の取り組みを広島広域都市圏協議会と連携して実施

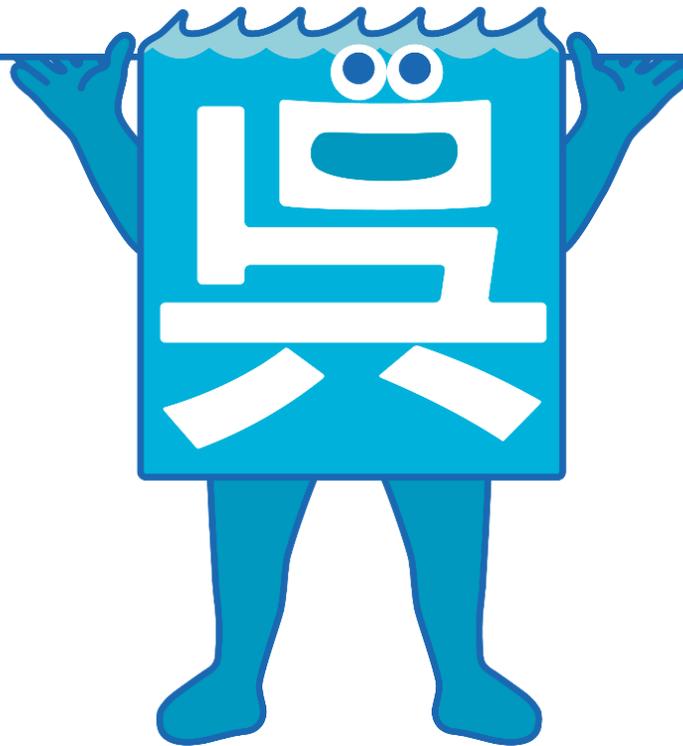
◆ [継続] 広島中央地域連携中枢都市圏連携事業 186,770千円（一部再掲）

産業振興・観光推進、まちづくり等の課題を広島中央地域連携中枢都市圏と連携して実施

◆ [継続] 旧軍港市との連携 2,462千円

横須賀市、佐世保市、舞鶴市と旧軍用財産の転活用法や災害時の相互応援などについて連携して実施

2. 市民の命と暮らしの確保



目次

1. 新型コロナウイルス感染症対策

- 感染拡大の防止 25
- 生活に係る支援 25
- 事業者への支援 26
- ICT環境整備の加速化 26

2. 日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区 休止発表への対応

- 休止後を見据えた事業者への支援 27

3. 復旧・復興事業

①住まいと暮らしの再建

- 被災者支援, 子ども・子育て支援 28

②災害に強い安全・安心なまちづくり

- 土木施設等の強靱化 28
- 公共施設等の強靱化 29
- 上下水道施設の強靱化 29
- 交通基盤の強靱化 30

③産業・経済の復興

- 地域産業の復旧・復興 30

④今後の防災・減災に向けた取組

- 防災・減災に向けた体制の強化 31

(注) 項目の中には、「1. 未来の呉市を見据えた投資」にも記載された事業がある。

感染拡大の防止

令和3年度予算額 138,623千円

- ◆ **[継続] PCR検査体制の確保 32,253千円**
地域外来・検査センター委託運営，PCR検査に係る試薬購入，PCR検査委託等
- ◆ **[継続] 乳幼児健診・就学时健診等の安全確保 21,463千円**
乳幼児・児童生徒等の健診に係る実施回数の増加，健診の個別化等
- ◆ **[継続] コールセンターの設置 10,532千円**
電話相談（24時間・365日）対応
- ◆ **[継続] その他事業 74,375千円**
社会福祉施設（陰圧装置）整備助成，放課後児童会等へのコロナ対策物品購入・助成等

生活に係る支援

令和3年度予算額 42,571千円

- ◆ **[継続] 学校生活適応支援員の派遣 17,938千円**
学校生活への適応が困難となった児童生徒に対する指導を援助するため，小中学校に学校生活適応支援員（19名）を派遣
- ◆ **[継続] 高齢者等に対する見守り支援 7,596千円**
民生委員児童委員の高齢者等見守り活動における活動費（コロナ対策分）を支給
- ◆ **[継続] 生活困窮者自立相談支援事業 6,874千円**
新型コロナウイルスの感染症拡大の影響による相談者の増加に対応するため，市役所2階「福祉の窓口」に相談員（1名）を増員
- ◆ **[継続] その他事業 10,163千円**
市政だより（コロナ対策記事×2回），住居確保給付金

事業者への支援

令和3年度予算額 175,800千円

◆《新規》中小企業等事業再構築促進事業の追加支援 150,000千円

新たな事業へのチャレンジを支援するため，国の「中小企業等事業再構築促進事業」の採択を受ける市内の中小企業・小規模企業者に対し，上乗せ補助を実施

※日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区と取引がある事業者には，取引額等の影響度に応じて段階的な上乗せ補助有補助率等：①通常 枠：事業者負担の1/10，上限300万円

②日鉄加算：日鉄との影響度に応じて段階的な上乗せ加算

取引割合：10～30%（上限100万円），31%～50%（上限200万円），51%～（上限300万円）

◆【継続】障害福祉・介護サービス継続支援事業 25,800千円

必要な障害福祉・介護サービスを継続して提供するために，通常では想定されない「かかり増し経費等」に対して支援

ICT環境整備の加速化

令和3年度予算額 1,769千円

◆〈拡充〉市立呉高校のICT機器整備 1,400千円

普通教室にプロジェクター，大型スクリーン等を順次導入

◆《新規》児童虐待防止等相談支援 369千円

リモートによる相談支援等のために，タブレット端末（3台）を導入

休止後を見据えた事業者への支援

令和3年度予算額 3,570,550千円

◆《新規》中小企業等事業再構築促進事業の追加支援 150,000千円（再掲）

新たな事業へのチャレンジを支援するため，国の「中小企業等事業再構築促進事業」の採択を受ける市内の中小企業・小規模企業者に対し，上乗せ補助を実施

※日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区と取引がある事業者には，取引額等の影響度に応じて段階的な上乗せ補助有

補助率等：①通常 枠：事業者負担の1/10，上限300万円

②日鉄加算：日鉄との影響度に応じて段階的な上乗せ加算

取引割合：10～30%（上限100万円），31%～50%（上限200万円），51%～（上限300万円）

◆《新規》農業参入企業等支援事業 20,200千円

呉市内への農業参入を促進するため，現在の個人を対象とした支援制度に加え，新たに農業参入する呉市内外の企業に対し，生産施設及び機械の整備に要する経費の一部を助成

補助率等：1/2，上限額1,000万円

◆《新規》日鉄関係雇用マッチング事業 1,000千円

日本製鉄（株）瀬戸内製鉄所呉地区の鉄源工程の休止に伴い転職等を余儀なくされる同社及び関連企業の従業員等を対象として，転職先検討情報等の提供を目的とした市内企業と転職希望者のマッチングを実施

◆《拡充》新事業・新製品開発，後継者育成等支援事業 97,350千円

令和2年度から，くれ産業振興センターに配置した2名のアドバイザーを中心とした次世代型ビジネスモデル支援サービス「Bit's 呉」による，飲食業や小売業等を含めた全ての業種への新事業・新製品開発，後継者育成に関する相談や支援プログラムの策定による経営課題の解決を実施

◆《新規》中小企業アンケート調査 2,000千円

中小企業の現状を把握するため，アンケート調査（3,000社予定）を実施

◆《継続》中小企業者への資金繰りを支援 3,300,000千円

市内の中小企業等が必要とする事業資金の供給を円滑にするため，金融機関が市内中小企業へ事業資金を低金利で融資を行えるよう，金融機関に融資資金の一部を預託

日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区



被災者支援，子ども・子育て支援

令和3年度予算額 60,566千円

- ◆ **[継続] 地域支え合いセンターによる見守り・相談支援 19,200千円**
地域支え合いセンター相談員による被災者の見守り，孤立防止支援や生活再建に向けた相談支援を実施
- ◆ **[継続] 保健師・看護師による健康相談や戸別訪問 7,639千円**
保健師・看護師による被災者の健康維持支援や生活再建に向けた相談支援を実施
- ◆ **[継続] その他事業 33,727千円**
被災児童・生徒の通学支援等

土木施設等の強靱化

令和3年度予算額 4,977,177千円

- ◆ **《新規》市道 森要垣内線改良事業 50,000千円**
川尻地区の市道 森要垣内線の安全性の向上・溢水対策のために，河川へ張り出している道路の改良及び昭和橋の架替を実施
令和3年度：実施設計，用地測量 総事業費：4.0億円
- ◆ **〈拡充〉天応・安浦地区の道路・公園等の整備 98,793千円**
天応西条第2公園（仮称），天応宮町地区道路・水路，安浦中畑・下垣内地区道路の整備
- ◆ **[継続] 土木・農林業施設の災害復旧 2,908,033千円**
道路，河川，ため池，農地などの災害復旧
- ◆ **[継続] その他事業 1,920,351千円**
中央公園防災整備，河川堆積土砂浚渫，農地耕作条件改善事業（安浦市原地区ほ場整備），急傾斜地崩壊対策等

公共施設等の強靱化

令和3年度予算額 2,289,781千円

◆《新規》大規模災害対応訓練施設の整備 8,400千円

常備消防の能力向上のほか，自助・共助を促進し，地域防災力の底上げを図るため，消防団や自治会などが教育訓練施設として活用することができる，土砂災害・震災対応訓練施設を南訓練場（宮原13丁目）に整備

◆《新規》市営住宅の耐震化 8,000千円

地震による建物の崩壊等の被害から入居者の生命と財産を守るため，令和3年度は皆実アパート（皆実保育所含む）の耐震化を実施
令和3年度：耐震設計，総事業費（皆実アパート）72百万円（令和4年度完成予定）

◆〔継続〕天応中学校の移転整備 492,450千円

天応中学校と天応小学校を令和5年4月に義務教育学校（小中一貫教育校）として開校するため，天応小学校敷地内に整備
令和3年度：体育館，特別教室の建設等，総事業費：15.3億円（令和5年度完成予定）

◆〔継続〕その他事業 1,780,931千円

学校施設の耐震化整備，消防車両等の整備等

上下水道施設の強靱化

令和3年度予算額 2,244,696千円

◆〔継続〕上下水道施設の本復旧 5,000千円

下水道管（天応焼山汚水幹線）の復旧に係る橋梁添架負担金

◆〔継続〕水道バックアップ施設の整備 85,338千円

断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため，川尻地区のバックアップ体制を強化し，送水ルートを整備

◆〔継続〕応急給水体制の強化 18,799千円

災害時に速やかに給水を行うため，給水栓・補水栓の設置工事（4か所）や，緊急時給水栓セット（2基）などを購入

◆〔継続〕その他事業 2,135,559千円

上下水道施設の計画的な改築更新及び耐震化の推進，浸水対策（雨水整備）の推進，広島県との共同施設に係る建設改良負担金

交通基盤の強靱化

令和3年度予算額 63,071千円

- ◆ **〈拡充〉次世代モビリティの導入に向けた取組の推進 50,000千円**
自動運転の実装に向けた道路環境の整備を行い、民間事業者等による交通社会実験の誘致の推進
- ◆ **〔継続〕呉駅周辺地域総合開発の推進 10,000千円**
国と連携して実施する、そごう呉店跡地・駅前広場の再整備を中心とした第1期開発の開発事業者を選定するプロポーザルに係る支援業務
- ◆ **〔継続〕幹線道路及びJR呉線の強靱化 3,071千円**
各期成同盟会等を通じた国・県等への要望活動

地域産業の復旧・復興

令和3年度予算額 60,059千円

- ◆ **〔継続〕リノベーションまちづくり事業 13,606千円**
空き店舗や空きビルを新たなまちづくりの核として再生・活用する民間主導のプロジェクトを推進するため、リノベーションスクールの開催や対象物件の発掘を実施
- ◆ **〔継続〕起業家支援プロジェクト 4,604千円**
クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した創業支援の実施
- ◆ **〔継続〕復興応援呉ご当地キャラ祭の開催 3,000千円**
災害から復興に向かって進んでいる「元気な呉」をPRするため、全国のご当地キャラが集うキャラ祭を開催
- ◆ **〔継続〕その他事業 38,849千円**
女性の創業支援、せとうち広島デスティネーションキャンペーンによる誘客促進、大和ミュージアムのリニューアル検討等

防災・減災に向けた体制の強化

令和3年度予算額 341,973千円

◆《新規》防災行政無線の機器更新 105,300千円

無線設備規則の改正に伴い令和4年度中に使用できなくなる川尻地区の防災行政無線の機器を更新
令和3年度：設計・改修工事，総事業費：2.6億円

◆《新規》Web版ハザードマップの構築 3,300千円

土砂災害・津波・洪水等のハザードマップについて，最新の情報をスマートフォンやパソコンで閲覧できるようWeb版を作成

◆〈拡充〉避難所（まちづくりセンター等）の環境改善 111,300千円

空調改修（設計）：二川まちづくりセンター，川尻まちづくりセンター
エレベーター改修：中央図書館
トイレ改修：小中学校体育館，中央図書館

◆[継続] その他事業 122,073千円

災害時協力井戸共助利用の推進，一斉電話伝達サービスの提供，豪雨災害犠牲者追悼式の開催等

3. 「行財政改革」の更なる推進



目 次

1. 市民ニーズに対応する行政サービスの提供

- 行政窓口へのタブレット導入 34
- 電子図書館サービスの提供 34
- ホームページの使いやすさを診断 34

2. 効率的な行政システムの構築

- 職員の適正配置 34
- 外部委託による事務事業の効率化 34
- 庁内業務の効率化 34
- 公共施設等総合管理計画に基づく量と質の適正化 35
- 教育現場の専門性確保・教師の負担軽減 35

3. 健全な財政運営の確保

- 歳入の確保 36
- 歳出規模の縮減 36・37

4. 職員の意識改革と能力開発

- 国の機関等への職員派遣 37
- 技術系職員の育成 37
- 機能別消防団員制度の導入 37

1. 市民ニーズに対応する行政サービスの提供

◆行政窓口へのタブレット導入

本庁舎や各市民センター窓口にタブレット端末を導入し、ホームページを利用した制度説明や市民センターと本庁とのビデオ通話が可能になるなど、市民の利便性が向上

◆電子図書館サービスの提供

自宅のパソコンやスマートフォンを用いて、紙媒体の書籍と同様に電子書籍の貸出等が利用できる電子図書館サービスを提供

◆ホームページの使いやすさを診断

誰に対しても優しいホームページとなるよう、見やすさやアクセスのしやすさ等のチェックを実施

2. 効率的な行政システムの構築

◆職員の適正配置

・令和2年度 1,566人 → 令和3年度 1,560人(▲6人)など 職員人件費（退職手当を除く）▲448百万円

※一般会計ベース、効果額には再任用職員数の削減や期末手当支給率の改定等による影響額を含む

◆外部委託による事務事業の効率化

・災害復旧工事等における現場監督業務の一部をアウトソーシング（施工管理補助業務の導入）、学校給食の委託業務の拡大（9校→16校）、呉駅西共同ビル警備業務等の委託化

◆庁内業務の効率化

・書面・押印・対面を不要とする電子決裁の導入、各種会議・打合せのリモート化

・自動読取機機能強化による開票事務の人数削減、消防宿日直勤務の見直し(効果見込み額：▲3百万円)

2. 効率的な行政システムの構築

◆公共施設等総合管理計画に基づく量と質の適正化

令和3年3月策定予定の呉市公共施設に関する個別施設計画の着実な実施

- ・ 令和3年4月1日より，①音戸保育所を民営化，②下蒲刈・斎島火葬場，東部中継センターを廃止
- ・ 有利な財源（公共施設等適正管理推進事業債）を活用した空調機やエレベータ改修などの施設改修の実施（大和ミュージアム，警固屋まちづくりセンター，シシンヨーオークアリーナ（総合体育館），呉信用金庫ホール（文化ホール），鶴岡一人記念球場（二河野球場），福祉会館等）
- ・ し尿処理施設の統合に必要な前処理施設の建設に着手（令和6年度からの受入開始予定）

平成30年度	下蒲刈処理場を東部処理場に統合済み
令和6年度（予定）	東部処理場・安浦処理場・芸予環境衛生センター・新宮浄化センター（受入分）を前処理施設に統合
令和9年度（予定）	長門園を前処理施設に統合

◆教育現場の専門性確保・教師の負担軽減

- ・ G I G A スクール構想の実現を進めるため，小中学校へ I C T 支援員を派遣
- ・ 部活動の支援体制を充実させるため，新たに部活動指導員制度を導入
- ・ 児童生徒の教育的ニーズに対応するため，学校教育指導補助員を増員（55名 → 58名）

3. 健全な財政運営の確保

◆歳入の確保

- ・ふるさと納税の促進 +350百万円
新たな返礼品の掘り起こしによる寄附額の増加
- ・債券運用の実施
財政調整基金の債券運用による利子の確保
- ・公有財産の売却及び有償貸付の促進
未利用となった公有財産（土地・建物）の売却や有償貸付による歳入の確保
- ・計画的な市債発行による着実な市債残高の縮減や交付税措置のある有利な起債・国庫補助の活用
＜市債残高（令和2年度は1月補正後予算，令和3年度は当初予算）＞
令和2年度末見込み 1,206億円 → 令和3年度末見込み 1,189億円（▲17億円）
＜財政調整基金・減債基金の取崩し額（当初予算ベース）＞
令和元年度 14億円 → 令和2年度 10億円（▲4億円） → 令和3年度 8億円（▲2億円）

◆歳出規模の縮減

- ・補助金等見直しガイドラインに基づく見直し
 - 見直し・廃止 合併町地域まちづくり振興事業補助金ほか 5件 ▲17百万円
 - 交付要綱の策定 呉市自治会連合会補助金ほか 8件
 - 負担金等へ性質変更 呉市国際交流協会補助金ほか 2件

3. 健全な財政運営の確保

◆歳出規模の縮減

- ・電気契約の見直し ▲44百万円
市民センター，つばき会館，呉駅西共同ビルの契約会社の変更による電気代の縮減
- ・生活バス運行の効率化 ▲8百万円
安浦地区生活バスについて，路線再編に合わせてデマンド運行を導入し，運行負担金を軽減
- ・事務事業の見直し ▲38百万円
来てくれ店舗公募事業の中止，振り込め詐欺予防のポップアップシールの廃止，予算書等印刷部数の削減，飲料水等検査業務の廃止，名入りライター配布事業の段階的廃止，リーフレットの統合等

4. 職員の意識改革と能力開発

◆国の機関等への職員派遣

- ・多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成，職員の意識改革と能力向上を図るため，国の機関等へ職員を派遣
- ・日本の地方自治体が行う海外活動への支援や諸外国の地方行財政制度等の調査研究活動など多様な業務を体験し，職員のスキルアップを図るため，自治体国際化協会（ニューヨーク事務所）へ職員を派遣

◆技術系職員の育成

- ・次世代の建設行政を担う技術系職員を育成するため，技術研修の実施・図面等の電子納品に向けた体制整備（C A Dソフトの先行導入）

◆機能別消防団員制度の導入

- 防災力の強化に向け，消防職員・消防団員のO Bを活用した新たな消防団員制度を導入